※令和４年度以降入学生用

学校番号	１００５

令和８年度　芸術科

教科	芸術	科目	書道Ⅰ	単位数	２単位	年次	１年次
使用教科書	「書Ⅰ」　（光村図書）						
副教材等	なし						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・小学校、中学校の書写の授業で学んだことを発展させて、芸術科書道では用具用材の違いによる表現の違い等を学びましょう。
・楷書から入り、篆隷行草など様々な書体や、仮名の書も体験し、自分らしい文字を書くことができるようになることをめざします。
・身近に飾れる作品を作ることで達成感を味わい、書を愛好する心情を育てます。

2　学習の到達目標

書道の幅広い活動を通して，書に関する見方・考え方を働かせ，生活や社会の中の文字や書，書の伝統と文化と幅広く関わる資質・能力を次のとおり育成することを目指す。
(1) 書の表現の方法や形式，多様性などについて幅広く理解するとともに，書写能力の向上を図り，書の伝統に基づき，効果的に表現するための基礎的な技能を身に付けるようにする。
(2) 書のよさや美しさを感受し，意図に基づいて構想し表現を工夫したり，作品や書の伝統と文化の意味や価値を考え，書の美を味わい捉えたりすることができるようにする。
(3) 主体的に書の幅広い活動に取り組み，生涯にわたり書を愛好する心情を育むとともに，感性を高め，書の伝統と文化に親しみ，書を通して心豊かな生活や社会を創造していく態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	書の伝統と文化について幅広く理解し、日常生活の書の効用やその価値を考え、創造的な書表現をするために、基礎的な能力をいかし、効果的な表現の技能を身につけ表している。	書のよさや美しさを感じ取り、感性を働かせながら、自らの意図に基づいて構想して、表現を工夫し、作品や書の伝統と文化の意味や価値を考え、書の美を味わいとらえたりしている。	書の伝統と文化に関心をもって、主体的に表現や鑑賞の活動に取り組もうとし、書の創造的活動の喜びを味わおうとしている。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

4　学習の活動

※令和４年度以降入学生用

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	書写から書道へ	・中学校書写で学習したことの確認。 ・用具用材について理解すること。	a:用具用材の特徴と表現効果とのかかわりについて理解している。（知識） 目的や用途に即した表現するために必要な技能を身に付けている。（技能） b:中学校書写で学んだ漢字と仮名の調和した字形について、基礎、基本を踏まえ、表現を工夫している。 c:幅広い表現の学習活動に主体的に取り組もうとしている。	プリント記入 作品 観察	作品 観察	プリント記入
	漢字の書(楷書)	・楷書の用筆、運筆、結構や字形のとり方について理解し、練習する。 ・楷書の成立について理解し、さまざまな書風の楷書があることについて理解を深める。	a:楷書の古典の書体や書風について、線質、字形、構成などの要素と風趣について理解している。（知識） 表現を効果的にするための技能を身に付けている。（技能） b:楷書の古典の書体や書風に即した用筆、運筆について、書の良さや美しさを感受し、自らの意図に基づいて表現を構想し、工夫している。 c:楷書のよさや美しさを感受し、幅広い学習に主体的に取り組もうとしている。	プリント記入 作品 観察	作品 観察	プリント記入 作品
2学期	漢字の書(行書)	・行書について、理解する。 ・古典の美について理解し、用筆、運筆、字形の取り方をまなび、楷書の違いに注意して臨書する。	a:行書の古典の書体や書風と用筆・運筆との関わりについて理解している。（知識） 線質、字形、構成を生かした表現をするための技能を身に付けている。（技能） b:行書の古典の書体や書風に即した用筆・運筆、字形、全体の構成について、書のよさや美しさを感受し、自らの意図に基づいて表現を構想し、工夫している。 c:行書のよさや美しさを感受し、作品や書の意味や価値について考えながら、幅広い学習に取り組もうとしている。	プリント記入 作品 観察	作品 観察	プリント記入 作品

※令和４年度以降入学生用

	篆刻と落款	・篆刻の美や風趣を味わい、落款印を刻す。	a:篆刻と落款の伝統と文化について理解している。（知識） 篆刻の表現の技能を身に付け、表している。（技能） b:目的や用途に即した表現形式、意図に基づいた表現について構想し、工夫している。 c:主体的に篆刻と落款の幅広い表現の学習に取り組もうとしている。	プリント記入 作品 観察	作品 観察	プリント記入
3学期	仮名の書	・仮名の歴史や、仮名の書風に即した用具用材、用筆、運筆について理解する。 ・仮名の古典の臨書をする。 ・仮名の古典・創作作品の鑑賞	a:仮名の線質、字形、構成などの要素と表現効果や風趣との関わり、日本の文字と伝統文化について理解している。（知識） 基本的な用筆・運筆に必要な技能を身に付けている。（技能） b:仮名の古典の書風に即した用筆・運筆・字形、全体構成について、書の良さや美しさを感受し、意図に基づいて構想し、工夫している。 c:自身の表現意図に基づく幅広い表現の学習活動に主体的に取り組もうとしている。	プリント記入 作品 観察	作品 観察	プリント記入 作品
	漢字仮名交じりの書	・創作の手順に従い、漢字の書で学んだ古典の特徴や技法を生かして現代に生きる漢字仮名交じり書の作品を創作する。 ・創作作品の発表や鑑賞を行う。	a:用筆・運筆から生み出される書の表現性とその表現効果との関わりについて理解している。（知識） 目的や用途に即した効果的な表現の技法を身に付けている。（技能） b:漢字と仮名の調和した字形、文字の大きさ、全体の構成について、書の良さや美しさを感受し、意図に基づいて表現を構想し、工夫している。 c:主体的に漢字仮名交じりの書の幅広い表現の活動に取り組もうとしている。	作品 観察	作品 観察	プリント記入 作品 相互批評

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度